

じょうもんじだい
縄文時代

じょうもんじん た 縄文人が食べていたもの

●総合展示 原始 A-5 縄文のムラ



ねんど や かた せいしつ りよう にんげん
粘土を焼くと硬くなる性質を利用して、人間は「や
きもの」を発明しました。

いま やく まん せんねんまえ にほん かくち
今から約1万2千年前ごろまでには日本各地でやき
もの（土器）が作られるようになりました。このころ
の土器には縄目の文様が付けられることが多いことか
ら縄文土器と呼ばれ、このような土器を使う時代を
縄文時代と呼びます。

と き て い じょうもんじだい ひとびと あら に
土器を手に入れた縄文時代の人々は、新たに「煮る」
という調理ができるようになり、それまでよりも食べ

られるものの種類が増えました。こめ づくりをしていなかった縄文時代の人々ですが、のやま うみ
どで採れる食べ物を上手に利用して、むらのくらしを発展させていきました。

じょうもんじだい た
Q1) 縄文時代には、どのようなものを食べていたのでしょうか？
たてあな じゅうきょ なか てんじ なか さが
竪穴住居の中やケースに展示しているものの中から探してみましょう。

じょうもんじだい ひとびと どうぶつ さかな と どうぐ つか
Q2) 縄文時代の人々は、動物や魚を獲るために、どのような道具を使っていましたか？
てんじ さが
展示されているものから探してみましょう。

じょうもんじだい
縄文時代

じょうもんじん た
縄文人が食べていたもの



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

ふくしまけん かんとうちほう とうほくちほう いりぐち とうほくちほう かんとうちほう でぐち
福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、
どうろ ふね つか こうつう ちゅうしんち ふくしまけん じだい とうほく かんとうちほう
道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の
りょうほう はしわた ちいき じゅうよう ばしょ
両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。
けんりつはくぶつかん てんじ ふくしまけん ひみつ さぐ
県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

やよいじだい
弥生時代

やよいじだい いねか 弥生時代の稲刈りのようす

● 総合展示 原始 A-8 稲作の開始



すいでん いね さいばい ぎじゆつ じょうもんじだい お
水田で稲を栽培する技術は縄文時代の終わりごろ
たいりく つた さいしよ きだきゅうしゅうち ほう ね
に大陸から伝えられ、最初に北九州地方に根づきま
した。

すいでん いなさく やよいじだい きげんぜん せい き ぎげん
水田稲作は弥生時代（紀元前3世紀ごろ～紀元3
せい き にほん かくち ひろ いま やく
世紀ごろ）になると日本の各地に広まり、今から約
2,100 ねんまえ やよいじだい ちゅうき きげんぜん せい き
年前の弥生時代中期（紀元前1世紀）には
ひがしにほん つた
東日本にも伝わりました。

げんざい ふくしまけん どうじ すいでん あと どうぐ
現在の福島県でも当時の水田の跡や道具などが

はっけん すいでん いなさく おこな
発見されていることから、この頃に水田稲作が行われていたことがわかります。

Q 1) やよいじだい どうぐ つか いなさく おこな
弥生時代には、どのような道具を使って稲作を行っていたのでしょうか？
ケースやそのまわに てんじ 展示しているものの中から探してみましょう。

Q 2) やよいじだい つぼ よ かたち ど き おお かたち ど き か
弥生時代には壺と呼ばれる形の土器が多くなります。どんな形の土器か描いてみ
ましょう。この土器には、どんなものが入っていたと思いますか？

やよいじだい
弥生時代

やよいじだい いねか 弥生時代の稲刈りのようす



けんがく やくそく 【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

（来館日） 平成 年 月 日（ ）

（学校名）

（氏 名）

こふんじだい
古墳時代

こふん ないぶ 古墳の内部をのぞいてみよう

●総合展示 古代 B-1 会津大塚山古墳



いま やく ねんまえ せいきこうはん になると、やまと げんざい ならけん
今から約1,700年前(3世紀後半)になると、大和(現在の奈良県)
ちゅうしん ぜんぽうこうえんふん よ おお はか こふん つく
を中心(に)前方後円墳と呼ばれる大きな墓(古墳)が造られるよう
になりました。

やよいじだい くら おお はか つく
弥生時代とは比べものにならないくらい大きな墓が造られたこと
から、それまで以上に大きな 力 を持った王や豪族などが 現れたこ
とがわかります。

ぜんぽうこうえんふん にほんかくち つく
それからまもなくすると、前方後円墳は日本各地でも造られるよう
になります。あいつおおつかやまこふん あいつわかまつし ひと ぜんたい
会津大塚山古墳(会津若松市)もその一つです。全体
なが の長さが114mもある大きな前方後円墳で、ふくしまけんない ばんめ おお
福島県内で3番目に大
きい古墳です。

あいつおおつかやまこふん ひつぎ なか はっけん
Q1) 会津大塚山古墳の 棺 の中から、どんなものが発見されていますか？
てんじ しゃしん
展示してあるものや写真から探してみましよう。

あいつおおつかやまこふん はっけん かがみ ひと さんかくぶちしんじゅうきょう
Q2) 会津大塚山古墳から発見された 鏡 の一つ(三角縁神獣鏡)
げんざい とうほくちほう めん
は、現在のところ東北地方で1面しか発見されていないとて
めずら
も珍しいものです。
かがみ ふち かたち ちゅうおう あらわ もんよう とくちょう
この鏡は、縁の形と中央に表されている文様に特徴が
あります。ほか かがみ くら ちが さが
あります。他の鏡と比べて違いを探してみましよう。



こふんじだい
古墳時代

こふん ないぶ
古墳の内部をのぞいてみよう



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

な ら じ だ い
奈良時代

な ら じ だ い や く し ょ す が た 奈良時代の役所の姿

● 総合展示 古代 B-5 陸奥国の成立



大化の改新の後、天皇を中心とした国づくりが進められました。都から全国を支配する仕組みが整えられ、奈良時代の始めには全国に役所が建てられるようになりました。

当時の福島県地方もいくつかの郡という単位に分けられ、郡ごとに役所が建てられました。役所には税として納められる米や布を保管するために、当時の最新流行の瓦葺の倉庫などがたくさん造られました。中国に習って新しく作られた法律

(律令)を基にした政治がこれらの役所を中心に行われました。福島県内の遺跡からも、当時の税や戸籍に関する木簡が発見されています。

Q1) 中央にある模型は、白河郡の役所と考えられている遺跡(泉崎村関和久遺跡)から発見された倉庫を復元したものです。この倉庫の中には、何が入っていたのでしょうか。ヒントになるものが、近くに展示されています。

Q2) 倉庫の屋根に葺かれている瓦は、現在の瓦と比べると、どのような違いがありますか？
現代と古代の瓦を見比べてみましょう。

な ら じ だ い
奈良時代

な ら じ だ い やくしよ すがた
奈良時代の役所の 姿



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

ふくしまけん かんとうちほう とうほくちほう いりぐち とうほくちほう かんとうちほう でぐち
福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、
どうろ ふね つか こうつう ちゅうしんち ふくしまけん じだい とうほく かんとうちほう
道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の
りょうほう はしわた ちい き じゅうよう ばしよ
両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。
けんりつはくぶつかん てんじ ふくしまけん ひみつ さぐ
県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

へいあんじだい ぐくらくじょうど 平安時代 極楽浄土へのあこがれ

● 総合展示 古代 B-7 在地の仏教



平安時代になると、朝廷の政治は一部の有力な貴族が動かすようになり、有力な貴族と深い結びつきを持った各地の有力者もそれぞれの地域の政治に強い影響を与えるようになりました。

華やかな暮らしをしていた貴族たちは、その反面、現在の苦しみや不安から逃れるために薬師如来や阿弥陀如来などを信仰し、極楽浄土に対するあこがれから多くの阿弥陀仏や阿弥陀堂が造られました。

また、大切な経典を未来まで残すために、経筒の中に入れて地中に埋めたもの（経塚）が各地で造られました。福島県内にも平安時代の古い仏像や経塚がたくさん残っています。

Q1) 薬師如来（国宝：湯川村勝常寺）と阿弥陀如来（重要文化財：いわき市白水阿弥陀堂）を比べると、大きく違う点があります。これは、それぞれの仏が持つ力の違いに原因があります。違っているのはどんな点でしょうか？

Q2) 白水阿弥陀堂（国宝：いわき市願成寺）の模型が展示室の出口の近くにありますが、今の家と比べてどんなところが違うのでしょうか？ 違う所をたくさん見つけてください。

へいあんじだい ぐらくじょうど
平安時代 極楽浄土へのあこがれ



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

かまくらじだい
鎌倉時代

もう一つの天下分け目の合戦！

● 総合展示 中世 C-1 阿津賀志山の合戦



鎌倉時代が始まる直前に、現在の県北地方で阿津賀志山の合戦と呼ばれる大きな戦いがありました。平氏を滅ぼした源頼朝は1189年に平泉（岩手県）を本拠地とした奥州藤原氏を攻めるために大軍を率いて北上してきました。藤原氏側は、阿津賀志山の山頂から阿武隈川まで約4kmにわたって二重の堀を築き、街道をさえぎって、源頼朝軍を迎え討とうとしました。この時の堀や土塁が現在でも残

っています。戦いに勝った頼朝軍は平泉まで進軍して藤原氏を滅ぼし、1192年には武士の頭として朝廷から征夷大将軍に任じられ、鎌倉幕府を開きました。

Q1) 二重の堀を造って守っているのは、この模型に向かって右側・左側どちらの軍でしょうか？
守る側は何のために二重の堀を造ったのでしょうか？

Q2) 戦っている人たちの中には、どんな服装の人がいますか？
服装に違いがあるのはなぜでしょうか？

Q3) 戦っている人は、どのような武器を使っていましたか？

かまくらじだい 鎌倉時代
ひと てんかわ め かつせん
もう一つの天下分け目の合戦！



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

ふくしまけん かんとうちほう とうほくちほう いりぐち とうほくちほう かんとうちほう でぐち
福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、
どうろ ふね つか こうつう ちゅうしんち ふくしまけん じだい とうほく かんとうちほう
道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の
りょうほう はしわた ちい き じゅうよう ばしよ
両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。
けんりつはくぶつかん てんじ ふくしまけん ひみつ さぐ
県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

えどじだい
江戸時代1

えどじだい のうぎよう 江戸時代の農業のようす

● 総合展示 近世 D-4 会津農書の世界

江戸時代の中ごろになると、「農書」と呼ばれる農業技術書が書かれるようになりました。会津地方では『会津農書』が佐瀬与次衛門によって書かれ、当時使われていた農具の種類や効果的な作物の栽培方法などが詳しく書かれており、その内容をもとに多くの農民に進んだ農業技術が指導されました。『会津農書』は、日本の農書の中でも早い段階に作られたもので、江戸時代の農具が発達する過程が書かれていることから、日本の農業の発達を知る上で貴重なものとなっています。

Q1) この大きな下駄は、どのような仕事に使ったものでしょうか？
使っているようすも絵で描いてみましょう。



Q2) この大きな箱形の農具は、どのような作業をする時に使うものでしょうか？



えどじだい 江戸時代1
えどじだい のうぎょう 江戸時代の農業のようす



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

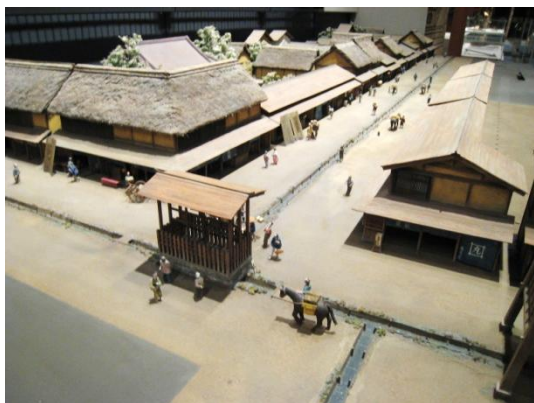
(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

江戸時代^{えどじだい}2 にぎわう町^{まち}のようす

●総合展示^{そうごうてんじ} 近世^{きんせい} D-5 町のにぎわい^{まち}



江戸時代^{えどじだい}になると、県内^{けんない}でも若松^{わかまつ}・白河^{しらかわ}・平^{たいら}など各藩^{かくはん}の城^{しろ}を中心に城下町^{じょうかまち}が広がります。城下町^{じょうかまち}には武士^{ぶし}をはじめ、商品^{しょうひん}を売買^{ばいばい}する商人^{しょうにん}、いろいろな技術^{ぎじゆつ}を持った職人^{しよくにん}などが住んでいました。

また、城下町^{じょうかまち}は交通^{こうつう}や物資^{ぶつし}の流通^{りゆうつう}の拠点^{きょてん}でもあるため、周囲^{しゅうい}の農村^{のうそん}の人々^{ひとびと}や、諸国^{しよこく}をまわる旅人^{たびびと}なども行き交う姿^{かすがた}が見られ、たくさんの人^{ひと}でにぎわう地域^{ちいうしんち}の中心地^{はってん}として発展しました。

Q 1) 「若松大町一之町^{わかまつおおまちいちのまち}」の街並み復元模型^{まちな ふくげんもけい}を見ると、当時^み、いろいろな店^{とうじ}があったことがわかります。どんな店^{みせ}があったのでしょうか？

Q 2) 壁^{かべ}に掲げられた江戸時代^{えどじだい}の看板^{かんばん}を見ると、店の種類^{みせ しゆるい}がわかるものがあります。どんな店^{みせ}があったのでしょうか？

えどじだい² 江戸時代2 ^{まち}にぎわう町のようす



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

めいじじだい
明治時代1

ふくしまけん たんじょう
福島県の誕生

● 総合展示 近現代 E-3 福島県の成立



現在の福島県の地域は、江戸時代の終わりには11の藩のほか、他の藩の飛び地や幕府領などが複雑に入り組んで分かれていました。明治4年(1871)7月に廃藩置県が行われると、10の県と他県に含まれる分県に置き換えられました。

その後、県の統廃合が進み、最終的には明治9年(1876)8月21日に「磐前県」(浜通り地方)、「旧福島県」(中通り地方)、「若松県」(会津地方)の3県が合併して、現在の福島県が成立します。このと

き、県庁が福島市に置かれることになりました。さらに、明治19年(1886)には旧会津藩領だった東蒲原郡が新潟県に編入され、現在の福島県域が確定しました。

Q1) このころ、各地を治める役所が造られました。当時の役所を写した3枚の写真が展示されています。どこの役所が写っていますか？

Q2) 明治4年には郵便制度も始まり、手紙に切手を貼って送ることができるようになりました。郵便制度を行う上で大切なものが展示されています。現在でも、道端で見かけるものとは何でしょうか？

めいじじだい
明治時代 1

ふくしまけん たんじょう
福島県の誕生



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、
道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の
両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。
県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

めいじじだい
明治時代2

ちいき ねが くに うご 地域の願いが国を動かす～安積疏水の夢

● 総合展示 近現代 E-4 安積開拓事業



げんざい こおりやまし ちゅうしん あさか の げんや みどりゆた
現在の郡山市を中心とする安積野原野を緑豊かな
の うち ひろ ちいき か あさか かいたくじぎょう めいじ ねん
農地が広がる地域に変える安積開拓事業は、明治6年
(1873)の福島県による開拓に始まり、小林久敬ら
こおりやましゅうへん しょうにん しゅつし つく かいせいしゅ
郡山周辺の商人たちが出資して作った開成社によ
る開拓、さらに明治11年(1878)には明治政府の
かいたく めいじ ねん かいせいしゅ
直轄事業として大規模に進められました。

おお く ほとしみち くに なかしょうまさつね けん しどう
大久保利通(国)・中条政恒(県)らの指導のもと、
おらん じん ぎ し おお
オランダ人技師ファンニードルンをはじめとして多

くの にほんじん ぎ し かつやく いなわしろ こ こおりやまし む えんちよう あさか そすい かんせい
くの日本人技師たちの活躍により、猪苗代湖から郡山市に向けて延長52 kmの安積疏水が完成し、
ほうふ のうぎようようすい こおりやましゅうへん きょうきゅう
豊富な農業用水を郡山周辺に供給することができるようになり、郡山市発展の基礎をつくりま
した。

Q 1) かいせいしゅ じむしょ た たても の げんざい こおりやまし のこ
開成社の事務所として建てられた建物が現在でも郡山市に残されており、県指定重要文化財にな
っています。この建物の名前は何と言うのでしょうか？

Q 2) こおりやまし あ ぶ くまがわ なが あさか そすい いなわしろ こ みず ひ
郡山市には阿武隈川が流れているのに、安積疏水は猪苗代湖から水を引いています。どうして阿武
隈川から水を引かなかったのでしょうか。

めいじじだい
明治時代2

ちいき ねが くに うご あさかそすい ゆめ
地域の願いが国を動かす～安積疏水の夢



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

ふくしまけん かんとうちほう とうほくちほう いりぐち とうほくちほう かんとうちほう でぐち
福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、
どうろ ふね つか こうつう ちゅうしんち ふくしまけん じだい とうほく かんとうちほう
道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の
りょうほう はしわた ちいき じゅうよう ばしょ
両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。
けんりつはくぶつかん てんじ ふくしまけん ひみつ さぐ
県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

しょうわじだい
昭和時代

ねんりょう なに このバスの燃料は何？

● 総合展示 近現代 E-7 15年戦争下の生活



昭和時代には鉄道を管理する国の役所（鉄道省）があり、鉄道と鉄道、鉄道と港湾を結ぶバスや連絡船を運航していました。このバスは、昭和13年（1938）開業の省営バス（現在のJRバス）福浪線のうち、浪江～川俣間を走っていた「いすゞBX40」をモデルにして復元したものです。

昭和16年（1941）、戦争によって物資が不足してくると、バスはガソリンを使うものが禁止され、ガソリンに代わる燃料を使うものになりました。

当時、比較的手に入りやすい木炭を使用して走るバスが登場し、戦後になってもしばらくの間は木炭バスが使われていました。

Q 1) このバスと現在のバスを比べると、違っている点がたくさんあります。違う点をたくさん見つけて書きましょう。

Q 2) どうして、戦争がはげしくなると、ガソリンを使って走るバスが禁止されたのでしょうか？その理由を考えてみましょう。

しょうわじだい
昭和時代

ねんりょう なに
このバスの燃料は何？



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

ふくしまけん かんとうちほう とうほくちほう いりぐち とうほくちほう かんとうちほう でぐち
福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、
どうろ ふね つか こうつう ちゅうしんち ふくしまけん じだい とうほく かんとうちほう
道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の
りょうほう はしわた ちいき じゅうよう ばしよ
両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。
けんりつはくぶつかん てんじ ふくしまけん ひみつ さぐ
県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

ばんだいさん ふんか 磐梯山の噴火

● 総合展示 自然と人間 F-3 福島県の火山と湖



ばんだいさん ふくしまけん ちゅうおう いなわしろ こ ほくふ
磐梯山は、福島県のほぼ中央にある猪苗代湖の北部
に位置する活火山で、その活動は10年以上前に始まり
ました。

とく めいじ ねん がつ にち ふんか こばんだい
特に明治21(1888)年7月15日の噴火では小磐梯
と呼ばれた山塊が崩壊し、山の姿が一変しました。
どうじ たいりょう でいりゅう はっせい ながせがわ と うら
同時に大量の泥流が発生し、長瀬川をせき止めて、裏
磐梯の湖沼群を誕生させました。この時、山上にあっ
た推定400 t の安山岩の巨大な岩塊が泥流によって

お なが やく かほう みね ちく なが
押し流され、約5 km下方の見祢地区まで流されました。この噴火では、泥流により500人近い死者
を出す大惨事となりました。

Q 1) めいじ ねん ふんか みずうみ ぬま なまえ か
明治21(1888)年の噴火によってできた湖や沼の名前を書きましょう。

Q 2) めいじ ねん ふんか ばんだいさん かたち か
明治21(1888)年の噴火によって磐梯山の形は変わりました。
ふんかまえ やま かたち ふんかご やま かたち か
噴火前の山の形と噴火後の山の形を描いて比べてみよう。

<ふんかまえ>
噴火前

<ふんかご>
噴火後

ばんだいさん ふんか
磐梯山の噴火



けんがく やくそく
【見学の約束】

- ◆展示室は教室と同じです。勉強する場所ですから騒いだり、走ったりしません。
- ◆資料を長く保存するために、展示品にさわることができません。
- ◆展示室では資料を汚さないようにするため飲食はできません。
- ◆展示室で写真撮影をする時にはフラッシュをオフにします。
- ◆筆記用具は鉛筆を使います。マジック・サインペン・ボールペンは使えません。

福島県は、関東地方から東北地方への入口、また東北地方から関東地方への出口として、道路や船を使った交通の中心地のひとつでした。福島県はいつの時代も東北と関東地方の両方の橋渡しをする地域として、とても重要な場所でした。県立博物館の展示から福島県の秘密を探ってみましょう。

(来館日) 平成 年 月 日 ()

(学校名)

(氏 名)

チャレンジ てんじしつたんけん 展示室探検ビンゴ

福島県立博物館

展示室 A 4 縄文人は、どんな木の実を食べていたの？	展示室 D 3 踊りに使われる獅子は1セット何匹？	展示室 B 1 古墳時代にネックレスはあった？	展示室 E 1 戊辰戦争で使った大砲を見つけよう！	展示室 D 8 壺を使って獲っていた海の生き物は何？
展示室 E 6 蚕から取れる生糸をさがしてみよう！	展示室 C 1 鎧を着ている人は、どんな乗り物に乗っている？	展示室 A 5 縄文人の特別なペンダントに使われた石は、どんな色？	展示室 F 1 木をくり抜いて作った舟を探そう！	展示室 B 5 昔は、何で字を書いていたの？
展示室 B 2 真ん中の道輪の中に動物が隠れているよ。どんな動物？	展示室 F 4 尾瀬で見ることができな花は何？		展示室 D 4 屏風の絵にお正月の食べ物が描かれています。それは何？	展示室 A 8 模型の女の人は何をしているところ？
展示室 D 5 模型の中で荷物を運んでいる動物は何？	展示室 A 6 縄文人と現代人は、どちらが背が高い？	展示室 F 2 燃やすことができる黒い塊の石は何？	展示室 B 6 人の姿が描かれた土器を探せ！	展示室 E 3 昔のポストを見つけよう！
展示室 A 9 穴の中に埋められている壺は何個ある？	展示室 E 8 昔のランドセルは、今と比べてどう違う？	展示室 B 3 この時代に音が出る「あるもの」が登場します。それは何？	展示室 C 2 昔のお金が展示されています。昔のお金をさがせ！	展示室 A 7 ウルトラマン土偶をさがせ！ シュワッチ！

さて、あなたはビンゴにすることができますか！？ てんじしつ 展示室へGo！

チャレンジ 展示室探検ビンゴ（解答編）

福島県立博物館

展示室 A 4 縄文人は、どんな木の 実を食べていたの？ クルミ トチ	展示室 D 3 踊りに使われる獅子 は1セット何匹？ 3匹	展示室 B 1 古墳時代にネックレス はあった？ あった	展示室 E 1 戊辰戦争で使った 大砲を見つけよう！ 見つけたら ○	展示室 D 8 壺を使って獲ってい た海の生き物は何？ タコ
展示室 E 6 蚕から取れる生糸を 探してみよう！ 見つけたら ○	展示室 C 1 鎧を着ている人は、 どんな乗り物に乗って いる？ うま 馬	展示室 A 5 縄文人の特別なペン ダントに使われた石は、 どんな色？ みどりいろ 緑色	展示室 F 1 木をくり抜いて作っ た舟を探そう！ 見つけたら ○	展示室 B 5 昔は、何で字を書い ていたの？ ふで 筆
展示室 B 2 真ん中の埴輪の中に 動物が隠れているよ。ど んな動物？ とり 鳥	展示室 F 4 尾瀬で見ることがで きる花は何？ ヒメシャクナゲ カキツバタ タテヤマリンドウ など		展示室 D 4 屏風の絵にお正月の 食べ物が描かれていま す。それは何？ もち お餅	展示室 A 8 模型の女の人は、何 をしているところ？ いねか 稲刈り
展示室 D 5 模型の中で荷物を運 んでいる動物は何？ うま 馬	展示室 A 6 縄文人と現代人で は、どちらが背が高い？ げんだいじん 現代人	展示室 F 2 燃やすことができる 黒い塊の石は何？ せきたん 石炭	展示室 B 6 人の姿が描かれた 土器を探せ！ 見つけたら ○	展示室 E 3 昔のポストを見つけ よう！ 見つけたら ○
展示室 A 9 穴の中に埋められて いる壺は何個ある？ 5こ	展示室 E 8 昔のランドセルは、 今と比べてどう違う？ ちい 小さい	展示室 B 3 この時代に音が出る 「あるもの」が登場し ます。それは何？ すず 鈴	展示室 C 2 昔のお金が展示され ています。昔のお金を 探せ！ 見つけたら ○	展示室 A 7 ウルトラマン土偶を 探せ！ シュワッチ！ 見つけたら ○